

別紙

Ⅱ. 事業評価個表

番号	交付金事業の名称		
2	幌延深地層研究センターに係る広報・調査等交付金事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	幌延町		
交付金事業実施場所	幌延町一円		
交付金事業の概要	原子力及び幌延深地層研究センターの研究内容に対する理解促進に係る事業を実施します。 具体的には、エネルギー関連施設見学会の実施、講習会の実施、広報用パンフレットの配布、情報収集等です。		
総事業費	11,639,560	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	11,451,142 - 11,451,142
交付金事業の成果目標	深地層研究センター所在町である幌延町では、高レベル放射性廃棄物の最終処分に関し、科学的有望地が提示されようとしている中、地域住民の安全の確保と不安・疑念の解消が喫緊の課題となっています。最新で正確な研究事業内容に関する情報収集により知識の蓄積・普及を促進し、関係機関との的確な連携構築により、地域住民の安全の確保や不安・疑念の解消を図り、施設の設置及び研究の円滑化のため、地域の理解を促進していきます。		
交付金事業の成果指標	成果目標の達成のため、本交付金を活用した事業により、エネルギー関連施設見学会の町民参加50名、講習会の地域住民参加300名、広報用パンフレット配布部数450部により、知識の普及を図ります。 なお、エネルギー関連施設見学会においては、見学者の施設理解度を60%と設定します。		
交付金事業の成果及び評価	事業実施により、最新でより正確な事業内容に関する知識や情報を得、また、幌延深地層研究計画や原子力発電に関する知識の普及に努めることにより、地域住民の安全の確保や不安・疑念の解消を図るとともに、幌延深地層研究計画や原子力発電に関する知識の普及を図ることができました。 ・エネルギー関連施設見学会を2回、計49名の町民参加で実施し、知識の普及に努めました。見学者アンケート及びレポートにより施設理解度は89.8%を得られました。 ・講習会を5回、延べ338名の地域住民参加で実施し、知識の普及を図ることができました。 ・広報用パンフレット450部を配布し、知識の普及を図ることができました。 来年度以降についても、地域住民の安全の確保や不安・疑念の解消を図るため、継続して事業を実施していきます。		
交付金事業の契約の概要			
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方
	国内調査(旅費)	—	幌延町職員
	研修(旅費)	—	幌延町職員等
	情報収集整理(資料購入費)	随意契約(競争入札不適)	各新聞社 等
	情報収集整理(賃金)	—	幌延町臨時職員
	情報収集整理(資料購入費)	随意契約(少額)	㈱ダーシェニカ
	新聞、雑誌等広報(広告掲載料)	随意契約(競争入札不適)	各出版社 等
	ポスター、チラシ、パンフレット等広報(購入費)	随意契約(少額)	㈱ダーシェニカ
	ポスター、チラシ、パンフレット等広報(購入費)	随意契約(競争入札不適)	一般社団法人日本電気協会新聞部
	講演会、講習会、懇談会(会場運営費)	随意契約(少額)	(有)サロベツ商事
	講演会、講習会、懇談会(委託費)	随意契約(競争入札不適)	北電興業㈱
	講演会、講習会、懇談会(告知案内費)	随意契約(競争入札不適)	各新聞社 等
	講演会、講習会、懇談会(告知案内費)	随意契約(少額)	㈱ダーシェニカ
	見学会(旅費)	指名競争入札	東武トップツアーズ㈱
	見学会(旅費)	指名競争入札	東武トップツアーズ㈱
	見学会(雑費)	随意契約(少額)	㈱ダーシェニカ
	見学会(告知案内費)	随意契約(競争入札不適)	各新聞社 等
	連絡調整(旅費)	—	幌延町職員
	連絡調整(雑費)	随意契約(少額)	ダーシェニカ
		計	11,639,560
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無	無		